

フレアワンピース&カットソー 作り方



■こちらのパターンは裾がフレアに広がったワンピース(ハイウエストorローウエスト、長袖or半袖)と、長袖トレーナーor半袖Tシャツをお作りいただけます。

■すべて縫い代込みとなっておりますので、切り取ってそのままお使いいただけます。一部重ね書きになっておりますので別の紙に写すか折ってお使いください。

■「わ」の表記と指定の数字以外は縫い代1cmです。

■なるべくロックミシンの併用を推奨しますが、家庭用ミシンのみでも作製できます。

■説明文にある「端を処理します」とはロックミシンorジグザグミシンで端をかがることです。

※ こちらのパターンを使用して作られた作品については、委託販売・ネットショップ・オークション等、個人の範囲内に限り自由に販売していただいて構いません。

※パターン及び仕様書自体の中古販売・複製販売は、固くお断りさせていただきます。

ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

★出来上がり寸法(cm)※着丈はリブ分を含みます。

	70	80	90	100	110	120	130	140
身巾	25	27	29	31	33	35	38	40
着丈 (ワンピース)	39	44	47	52	57	62	67	72
着丈 (カットソー)	32	35	38	41	43	46	49	52
袖丈 (長袖) (半袖)	24 6.5	27 7.5	30 8.5	35 9.5	39 10.5	43 11.5	46 12.5	50 13.5

※出来上がり寸法は型紙を計測したものです。

★必要用尺(cm)※160cm幅

	70	80	90	100	110	120	130	140
ワンピース (長袖)	50	60	70	90	110	130	140	150
長袖 トレーナー	40	40	50	50	70	75	80	85
半袖 Tシャツ	35	40	45	45	60	70	70	75

※この他に付属生地が少量必要です。

※生地の上方向・柄合わせがある場合はこれより多めに用意してください。

※長袖・半袖カットソーは脇布・裾布を共布でとった場合の用尺です。別布にした場合はより少ない用尺でOKです。

用意するもの

□ニット生地…薄手～厚手のニット生地
(薄手のものほどフレアが細かく、厚手のものほどフレアが大きく出ます)

※トレーナー・Tシャツの脇布のみ、布帛でもOKです

□付属生地…スパンテレコ、スパンフライスなど

★必要パーツ(フレアワンピース)



計13パーツ

準備

★全てのパーツに合印を入れておく。

★脇布とフレア布と袖布は左右を間違いないように、合印とは別に前身頃側に印をつけておく。

縫い方手順

1. 前後身頃にフレア布と脇布を付ける



前身頃とフレア布を中表に合わせ、図のように縫い合わせます。左右とも同じように付け、端を処理します。
 ※フレア布の長い辺が身頃側になるので方向に注意してください。



フレア布の反対側の辺に、各★印を合わせて脇布を中表に縫い合わせます。



その時、前身頃とフレア布の間の縫い代はフレア布側に倒し、脇布を付けるときに一緒に縫い込みます。
 脇布側の横の布を巻き込みやすいので、合印の周辺3か所程に待針をうっておきましょう。



このようになりますので、端を処理し縫い代は脇布側に倒しておきます。左右とも同じように付けてください。



後身頃にも同じくフレア布を付け、端を処理しておきます。縫い代はフレア布側に倒しておきます。



衿・袖リブをそれぞれ中表に折り、端を縫い合わせます。縫い代を割り表が出るよう半分に折っておきます。

2. 肩を縫い合わせ、衿リブを付ける



前後身頃を中表に合わせ、肩を縫い合わせます。端を処理し、縫い代は後身頃側に倒しておきます。



前後身頃・衿リブそれぞれの中心を合わせ、一周縫い合わせて端を処理します。



表に返し、衿リブから2~3mmのところ一周ステッチをかけておきます。

縫い方手順

3. 前後の脇を縫い合わせる



手順1. の2番目の工程と同じように、それぞれの合印を合わせ脇布と後身頃側のフレア布を中表にして縫い合わせます。

端を処理し、ここで全ての縫い代をアイロンで倒しておきましょう。

4. 袖を付ける



袖布を中表に折り、端を縫い合わせます。袖リブを袖先に入れ込み、縫い合わせ、それぞれ端を処理します。



袖を表に返し、裏に返した状態の身頃に入れ込みます。

脇布にある中心線と袖の縫い代(袖下中心)、身頃肩線と袖山の印をそれぞれ合わせ、縫い合わせます。

※半袖の縫い方はTシャツアレンジの方で説明しています。

5. 裾を縫う



裾を一周ロックミシンでかがりますが、差動をかけながら縮み縫いをします。

ロックミシンを使用しない場合は、まず端にジグザグミシンをかけておき、その少し上に粗ミシンをかけギャザーを寄せる要領で糸を引っ張り縮ませながら1.5cm折りアイロンで押さえます。



端から1.5cmのところを折り、アイロンで押さえます。

さらに裾端から1.3cmのところにごるっと一周ステッチをかけます。



表に返して完成です。
お疲れ様でした(*^_^*)

カットソーアレンジ縫い方手順

※カットソーアレンジは脇布に布帛を使ってもOKです。
※裾は共布・リブ仕様の2通り作れます。

★必要パーツ(半袖Tシャツ)



計8パーツ



1. 前身頃と脇布を中表にして縫い合わせます。端を処理し、縫い代を脇布側に倒しておきます。左右とも同じように付けます。



2. 前身頃と後身頃を中表に合わせ、肩を縫い合わせます。端を処理して縫い代は後身頃側に倒しておきます。



3. 衿リブを付け(フレアワンピース工程2参照)、後身頃と脇布を縫い合わせます。端を処理し縫い代を脇布側に倒しておきます。



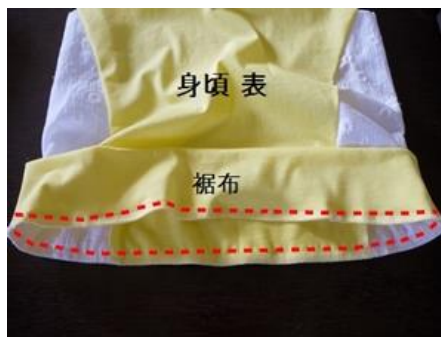
4. ①ロックミシンorジグザグミシンで袖先の端をかがりします。袖先から1.5cmのところで折り、袖先から1.3のところをステッチで押さえます。②袖布を中表に合わせ、端を縫い合わせて端を処理します。



5. 袖を表に戻して、縫い代を後身頃側に倒し袖先から1cmくらいステッチで押さえます。(省略可)



6. 表に戻した袖布を裏返した身頃に入れ込み、中表に縫い合わせます。(フレアワンピース工程4を参照) ※長袖の縫い方はフレアワンピースの方で説明しています。



7. 身頃表側に接するよう裾布を合わせ、左右の脇中心線と裾中心をそれぞれ合わせ、縫い合わせます。(裾布の作り方...フレアワンピース手順1の最終工程参照) ※裾を切りっぱなし仕様に縫う場合は、身頃と脇布を縫い合わせたときの空環をしっかり処理してから縫い合わせます。



これで完成です♪
お疲れ様でした！